

「キャッシュカードは誰にも渡さない」特殊詐欺のトラブル！

～警察や弁護士、役場職員をかたる電話や訪問に注意を～

vol.18

消費者トラブル ニュース

【事例】突然、自宅に警察署から電話があり、「捜査の関係で、刑事が訪問するのでご協力を」と言われ、その後刑事を名乗る男性が訪問してきました。

「事件の捜査であなたの名前や銀行情報が出てきた。念のためキャッシュカードを確認させてほしい」と言われキャッシュカードを手渡すと、確認後封筒に入れられました。「封筒に割り印をするので印鑑を持ってくるように」と言われたので、印鑑を探してきて封筒に割り印を押しました。

帰り際「警察からの連絡があるまで封筒を開封せず保管し、誰にもこの事を言わないで」と言われましたが、夜になって不安に思い封筒を開けてみたところ、キャッシュカードはなくトランプが入っており、調べたところキャッシュカードからお金が引き出されていたことが判明しました。

【アドバイス】

●警察・弁護士・役場職員を名乗る電話に要注意！

詐欺事案で不審な人物が自宅に訪問してくる事例が確認されており、注意が必要です。警察だけでなく、弁護士や役場職員を名乗る人物から電話があっても、まずは一度電話を切ってから公表されている電話番号へ問い合わせましょう。

●キャッシュカード・クレジットカードは他人には渡さない！

不正な引出しや利用をされてしまわないよう、キャッシュカードやクレジットカードを渡してと言われたら、詐欺を疑いましょう。大切なカードは他人には渡してはいけません！



保木本 尚子相談員



怪しいと思ったら、すぐ決めず相談を！



*不安な時は、まずは消費生活相談窓口をご利用ください。

役場住民課 TEL : 82-1112

鳥取県 黒坂警察署 TEL : 74-0110 消費者ホットライン TEL : (局番なし) 188

獣害対策 アップデート

第20回 日野郡の 珍動物？②

日野郡鳥獣被害対策協議会

川野 風花

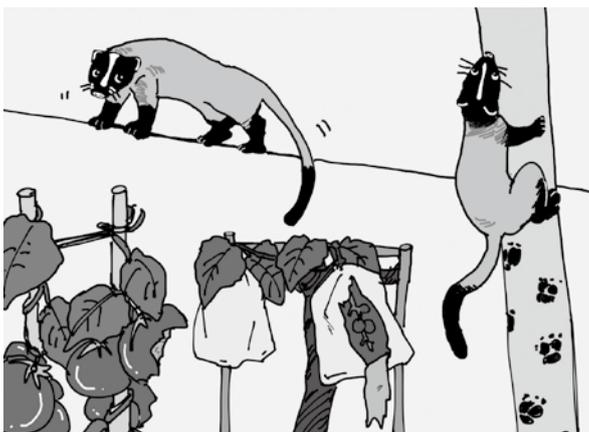
【問合せ】 72-1399

①足跡
ハクビシンには分厚い肉球があり、爪を使わずにこの肉球で挟んで登ります。ですので、支柱などには爪痕ではなく、泥跡が残ります。

②食べ方
他の中型動物と同じように、基本的に地面を歩き、地面に落ちていたものを食べますが、ハクビシンは細い針金の上も歩け

前回に引き続き、今回もハクビシンが引き起こす作物被害についてお話ししたいと思います。ハクビシンは、雑食性で何でも食べ、特に甘くて柔らかいものが大好きです。熟したカキやイチゴ、ブドウ、トウモロコシやトマトも被害に遭いやすいそうです。タヌキ、アナグマ、テンなどの中型動物と大体同じですね。

これらの被害がハクビシンの犯行かどうかを見分けるポイントには足跡と食べ方です。



る優れたバランス感覚を持っています。ブドウやトマトなら、その特技を生かしてツルやビニールハウス内のワイヤーを伝い、実を地面に落とさず食べてしまします。

そんなハクビシンから作物を守るには、テン、タヌキ、アナグマなどと同じように、ネットと電気柵で囲って守る『築落くん』が有効です。ハクビシンが綱渡りが得意だとしても、空中にいくまでは地面から支柱を登るからです。

これまでほとんど見かけなかったハクビシンですが、最近どうも日野郡内に入ってきているようです。こんな動物も郡内にいるんだーと頭の片隅にでも置いていただけると幸いです。

